



サービスグラントとは

[🏠](#) / サービスグラントとは

VISION

社会参加先進国へ

社会課題を前に、誰もが行動を起こすことのできる機会が、すぐそこにある。
多様なそれぞれが互いの違いを尊重し、可能性を活かしあいながら当たり前で協働できる。
それが、私たちが考え、私たちが目指す、「社会参加先進国」です。

今、「プロボノ」は、非営利団体の活動を躍進させる力として、またビジネスパーソンの社会貢献手法として、着実に浸透しつつあります。サービスグラントが切り開き、これまでの実践を通じて培ってきたもの。それは単なる手段や手法ではありません。複数の主体が共通の目的のもとに協働し、成果を生み出すまでに、何が求められ、何が力となるのか。私たちの知見は、これらの普遍的な問いに対して常にアップデートされ続けています。

サッカーをする人が、ボールさえあれば誰とでもプレーを楽しめるように。
音楽を愛する人が、国を超えて歌い、語り合うように。

サービスグラントは、日本と世界の国々を社会参加先進国にすることを目指し、挑戦を続けます。

MISSION

プロボノを進化させる

参加者実数

4,398 人

プロジェクト数

994 件

提供した時間

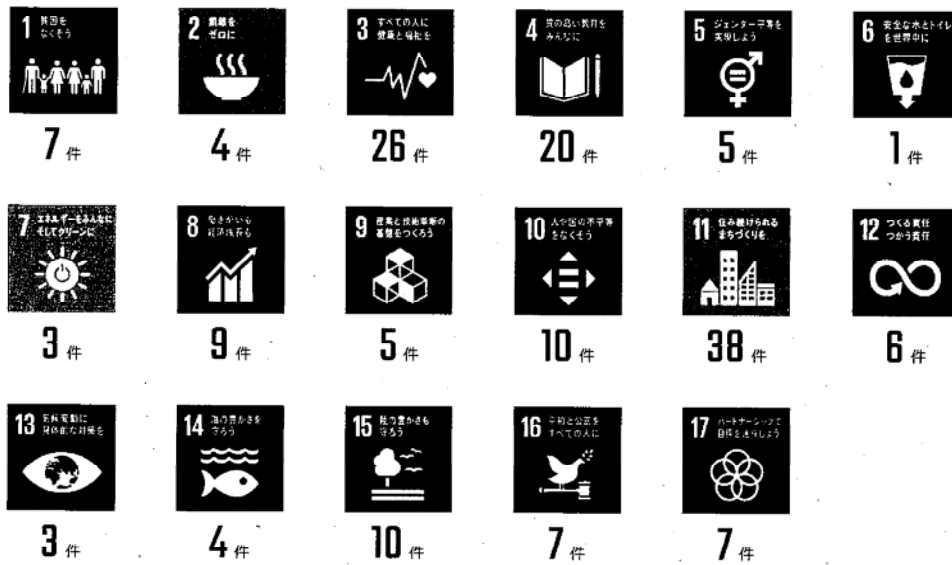
339,064 時間

※「参加者実数」はプロボノプロジェクトに実際に参加した人の実数。複数のプロジェクト参加している人も含まれます。
※「提供した時間」はプロボノ参加者1人当たりの週の平均取り組み時間をもとに、実際にプロジェクトに参加した期間から換算しています。



[私たちについて](#)

SDGsで見る 現在進行中のプロジェクト



私たちが取り組むプロボノ

非営利組織の
運営基盤強化

より多くの社会課題解決のために、プロボノプロジェクトを通じて非営利組織の運営基盤強化を支援し、団体の課題解決力の底上げを図ります。

企業と社会人の力を
より広く発揮する

ビジネスで培った知見は、社会貢献の場でも大きく寄与する可能性を秘めています。社会課題に直接踏み込むことは、スキルの再認識やモチベーション向上にも効果を上げています。

誰もがあたりまえに
参加できる地域・社会へ

プロボノを通じて、これまで関わることのなかった人同士が関わり、新たな発見を得ることで、地域・社会に対する視野を広げるとともに、参加するきっかけを提供しています。

企業との取り組みと実例

サービスグラントのプロボノは、これまでに、様々な企業で、人材育成やCSR・CSV活動のひとつとして実績を生み出しています。



企業協働プログラムについて

プロボノとは？

[🏠 / プロボノとは？](#)

「プロボノ」とは、「公共善のために」を意味するラテン語「Pro Bono Publico」を語源とする言葉で、「社会的・公共的な目的のために、職業上のスキルや専門知識を活かしたボランティア活動」を意味します。

サービスグラントのプロボノ



サービスグラントでは、社会的活動を行うソーシャルセクターの課題に対し、職業上の知識や経験を持つ多彩な人々による「プロボノ」での支援をコーディネートしています。これまでに3,800人以上のプロボノワーカーが参加。800を超えるNPOや地域団体等へ支援を行ってきました。

期間限定のプロジェクト型、5人前後からなるチーム制を基本とし、プロボノワーカーが、経験やスキルを効果的に発揮できる独自のプログラムと、はじめての人でも無理なく安心して参加できるサポート体制で、多様な社会課題に取り組む団体の運営基盤の強化に役立つ、具体的な成果物の提供を行っています。

[さらに詳しく](#)

3つの特徴



チームで取り組む

異なる専門性を持つ社会人がそれぞれの得意を活かして役割を分担し、チームで支援します。



週に5時間×1～6カ月

活動の目安は、平均週5時間。本業との両立が可能な範囲でプロジェクトを進めていきます。



伴走サポート

プロジェクトがスムーズに進むよう、ツールの提供や事務局からのバックアップがあります。